

◆ キャリアパスポート作成のために

来週1/29(水)5限目のLHRでは、1年間の活動の記録としてキャリアパスポートを記入します。学校で保管する**指導要録**や、大学入試の出願に使用する**調査書の元データ**となるものなので、**正確な情報が必要**です。特に部活動で出場した大会や表彰、取得した資格・検定について、**正式な名称と時期(年・月)**を予め調べてメモしておき、当日に持参してください。この週末を使って、こうした内容を、システム手帳(スケジュール帳)に記入しておきましょう。

また、**学校外での活動**——例えば地域でのボランティア活動に携わったことや、レッスンに通っているピアノのコンクールに出場したことなど——も、**記載対象になります**。こちらもメモを準備しておいてください。

ちなみに、**記載するのは高校入学時以降のものに限ります**。中学校段階までの活動内容や取得資格は、生野高校段階の内容ではないので対象になりません。

◆ 後期期末考査が近づいてきました

後期期末考査が2/20(木)~2/27(木)で行われます。1年次の締め括りとして、また、自身の進路実現のための基礎学力確立としても、しっかりと勉強しましょう。

入学以来、「平日は90分以上の勉強を」と呼びかけてきました。90分の勉強を国数英の3教科で割ると30分ずつ。1教科30分を予復習で割ると、予習15分+復習15分のイメージです。当然ながら、これくらいはこなせていて当たり前でなくては困ります。

また、覚え込むだけのインプット型学習に偏っていませんか？ インプットは確かに大切です。しかし、その後にアウトプットをしなければ、ほとんど力はつきません。

こうしたことは、部活動の練習に例えるとわかると思います。どれだけボールの投げ方、走り方、楽器の演奏方法をレクチャーしてもらったとしても、自分でその方法を実践しない限りは上達しませんよね。うまくなるためのコツ、ポイント、考え方を教えてもらうことは確かに大切です。しかし、後は自分でそのやり方を実践するのみ・実践して自分のものにするのみ——ですよ。コツを聞いただけで上達しますか？ 上達するのは、実践=アウトプットをしている瞬間ですよ。学習も同じです。どんな名物先生のすばらしい授業であっても、授業を受けるだけでは伸びません。伸びる瞬間は、その授業内容を自分で実践・再現・再構築してアウトプットしている時に訪れるのです。

皆さんの大学入試の可否を決めるのは、解答用紙にアウトプットされた文字・解答です。そのためにも、**インプットだけではなくアウトプットを意識して、必要な学習を積み上げていきましょう**。そうすれば、必然的に学習時間も積み上がり、休日3時間以上も含めた「生野学習のスタンダード」の実行は十分に可能です。

◆ 休日自習/講習の活用を！

明日(1/25)12:00~16:00・明後日(1/26)7:30~12:00も「79期1年休日自習/講習」を至誠ホールで行います。詳しくは、

- ・「終札連絡フォルダ」
- ・Google Classroom 79期1学年で確認してください。

「一緒に頑張りましょう！」

(Vision & Work Hard Together)